

教育目標	○深く考えて行動する子(めあてをもち、自ら学ぶ子) ○思いやりのある子(心優しく、助け合う子) ○健康で明るい子(命の大切さがわかる、たくましい子)
めざす学校像	○子供の学ぶ意欲と喜びのあふれる学校 ○いじめのない、子供が安心して通える学校 ○子供と地域社会を結ぶ学校
めざす教師像	○学びと体力向上の喜びを与える教師 ○現状把握を的確に行い子供の心に寄り添う教師 ○はじめある指導を適切に行う教師 ○誠意をもって外部応対できる教師

領域	中期目標	短期目標	具体的方策	評価指標及び評価基準							
				努力指標評価				成果指標評価			
				中間	最終	基準		中間	最終	基準	
知	確かな学力の育成	基礎基本の定着	習熟度指導・個別指導の充実、放課後算数教室の実施、家庭学習の計画的な提示	○	○	4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
					3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上			
					2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上			
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
				1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満				
徳	豊かな人間性の確立	はじめある学校生活	45分間の確実な授業、学習規律の確立、あいさつの励行、「九小の約束」の徹底	○	○	4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
					3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上			
					2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上			
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
				1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満				
体	健康でたくましい心身の育成	食の教育の充実	体験的な食育の実践、栄養士・調理員との交流、「もぐもぐタイム」、地域の方と交流する「鍋給食」	○	○	4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
					3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上			
					2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上			
					1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満			
					4	全学級・専科が計画を実施	○	○	4	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が85%以上	
				3	90%以上の学級・専科が実施	3	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が75%以上				
				2	80%以上の学級・専科が実施	2	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%以上				
				1	実施した学級・専科が80%未満	1	児童・保護者アンケート等で肯定的評価が65%未満				

教育目標	○深く考えて行動する子(めあてをもち、自ら学ぶ子)	○思いやりのある子(心優しく、助け合う子)	○健康で明るい子(命の大切さがわかる、たくましい子)
めざす学校像	○子供の学ぶ意欲と喜びのあふれる学校	○いじめのない、子供が安心して通える学校	○子供と地域社会を結ぶ学校
めざす教師像	○学びと体力向上の喜びを与える教師	○現状把握を的確に行い子供の心に寄り添う教師	○けじめある指導を適切に行う教師

努力指標・成果指標の数値は4段階評定です。

領域	中期目標	短期目標	具体的方策	努力指標(中間)	努力指標(最終)	成果指標(中間)	成果指標(最終)	分析コメント	改善策
知	確かな学力の育成	基礎基本の定着	習熟度指導・個別指導の充実、放課後算数教室の実施、家庭学習の計画的な提示	4		3		・算数科における習熟度別の指導で、基礎基本の定着を図っている。また、放課後算数教室で、算数担当教員により定着の遅れが目立つ児童に指導している。 ・ノートを点検して、習熟度具合をみて指導に生かしている。 ・家庭学習についても計画を示し、確認を行い、基礎学力の定着を図っている。	・現在行っていることを繰り返し指導していき、基礎基本を定着させていく。 ・家庭と連携して、宿題で繰り返すことで定着を図っていく。
		読解力の向上に基づく言語能力の育成	計画的な読書活動、教員による読み聞かせと本紹介、言語能力育成を視点にした日常的な授業改善	3		3		・週一度の朝読書や、図書の時間を確保し、本に触れる時間を設けている。 ・テストが終わった後などの隙間時間にも読書を推奨している。 ・集中して読書をする児童が多い。	・継続していき、さらなる定着を図る。 ・国語の授業でも言語能力や読解力を高めるための活動を行っていく。
		体験的な学習の充実	地域の人材やボランティア、教材を活用した学習(毎学期)、体験的学習を取り入れた授業実践					・生活科や総合的な学習の時間で地域での学習を地域の方とともに実施したことで、自分の住む町や自然に興味をもち大切にしようとする態度が育っている。 ・サマースクールでは、コミュニティ・スクール委員会を中心に地域人材を講師とした講座を行うことができた。	・今後も、地域の方に協力をお願いしながら体験的な学習を実施していく。 ・内容については、昨年度末に小学校6年間を見通して、実施時期を検討した。
徳	豊かな人間性の確立	けじめある学校生活	45分間の確実な授業、学習規律の確立、あいさつの励行、「九小の約束」の徹底	3		3		・チャイム着席や廊下歩行など「九小の約束」を守ろうとする意識をもって生活している。 ・あいさつの奨励により、すすんでできている児童が多い。 ・廊下歩行や登下校時の歩き方については引き続き指導していく。	・九小の約束は、学校生活の中で常に関連させて意識させて意識できるように指導する。 ・歩行については、安全朝会での指導に加えて、今年度より教員の週番班による見守りも実施している。
		思いやりと感謝の心の育成	児童理解のための教員研修、1日1回以上の担任との会話、縦割り班活動、「九小タイム」の充実	4		3		・朝の健康観察や休み時間などを用いて、児童一人につき一日一回以上の会話を心掛けている。 ・縦割り班を通して、上級生が下級生のお世話をする場面があり、人間形成に役立っている。	・引き続き、児童一人一人と積極的にコミュニケーションをとり児童理解を図っていく。 ・縦割り班の内容について年間計画をも直し、上級生が活躍できる場を設定している。
		音楽・芸術活動の充実	音楽集会の充実、学級における音楽活動、図工作品の展示、日本の伝統文化を活かした活動					・児童は、音楽活動に意欲的で、歌もすすんで歌っている。新しく学んでいるリコーダーも楽しんで演奏している。図工の学習にも意欲的である。 ・図工の作品を教室前に掲示し、児童や保護者の方々が見られるようにしている。	・毎月の音楽朝会発表や毎週火曜日の朝の歌の時間で音楽に親しむ環境を作っている。 ・図工作品は、計画的に九小ギャラリーや教室前などに展示し、日頃から作品に触れられる環境を作っている。
体	健康でたくましい心身の育成	食の教育の充実	体験的な食育の実践、栄養士・調理員との交流、「もぐもぐタイム」、地域の方と交流する「鍋給食」	4		3		・「もぐもぐタイム」により、集中して食べることができ、完食が多い。 ・残菜を出さないように意識しているが、好き嫌いをする児童や、量を食べない児童もいる。	・畑見学や皮むきなどの食育体験から、食に興味をもたせてしっかりと食べられるように指導をしていく。 ・栄養士や調理員との交流を通して、意識を持たせるようにしている。
		体力増進に向けた活動の充実	「九小ギネス」～大縄跳び、持久走、学級での休み時間の取組、中休みは外に出る	4		3		・大縄大会に向けて、各クラス自主的に練習に取り組んでいる児童が多い。 ・中休みは概ね外に出て過ごしているが、数名教室に残ろうとする児童もいる。	・中休みは、すすんで外に出るように声掛けを続けていく。 ・担任が積極的に外で児童と遊ぶ姿が多くみられる。
		児童の危機意識の向上	地域との連携を図る避難訓練、下校訓練、定期的な安全指導・安全点検、危機回避能力の育成	3		3		・児童が意識して行動できるように、繰り返し指導していく。 ・避難訓練、下校訓練等、真剣に取り組ませるように指導した。不審者対応訓練は間近に危機が迫っている雰囲気や伝わったことで、セーフティー教室での学びが活か	・児童が目的を理解して行動できるように、事前指導、事後指導の充実を図っていく。 ・防犯防災委員会や地区班下校訓練などで日頃から地域の方とも顔見知りになれるように、参加場を設定していく。

教育目標	◎深く考えて行動する子(めあてをもち、自ら学ぶ子) ◎思いやりのある子(心優しく、助け合う子) ◎健康で明るい子(命の大切さがわかる、たくましい子)
めざす学校像	◎子供の学ぶ意欲と喜びのあふれる学校 ◎いじめのない、子供が安心して通える学校 ◎子供と地域社会を結ぶ学校 ◎学びと体力向上の喜びを与える教師
めざす教師像	◎現状把握を的確に行い子供の心に寄り添う教師 ◎はじめある指導を適切に行う教師 ◎誠意をもって外部応対できる教師

努力指標・成果指標の数値は4段階評定です。

領域	中期目標	短期目標	具体的方策	努力指標(中間)	努力指標(成果)	成果指標(中間)	成果指標(最終)	今後の課題	学校関係者評価記入欄
知	確かな学力の育成	基礎基本の定着	習熟度指導・個別指導の充実、放課後算数教室の実施、家庭学習の計画的な提示	4		3		・補習は、回数の確保して継続的な個別指導を充実させる。また、体系的な家庭学習を提示していく。	・一人一人の基礎学習をしっかりと確認できるような指導をしてほしい。理解すると授業も楽しくなると思う。 ・体系的な家庭学習の提示について早期に対策が必要だと感じる。
		読解力の向上に基づく言語能力の育成	計画的な読書活動、教員による読み聞かせと本紹介、言語能力育成を視点にした日常的な授業改善	3		3		・読書活動の年間計画では、本の紹介などの内容も広げ、学校図書館の活用指導をさらにすすめていく。 ・学級での音読についても充実を図り、音読にも親しんでいけるようにする。	・地域の人材やボランティアの読み聞かせなどがあり子供たちの姿勢はすばらしい。引き続き続けて欲しい。 ・読み解く力を育てる授業を考えてほしい。地域在住の作家にも協力を仰ぎ読書活動をさらに充実させて欲しい。 ・読むだけでなく、内容に対する理解度を上げるための対策が必要。
		体験的な学習の充実	地域の人材やボランティア、教材を活用した学習(毎学期)、体験的学習を取り入れた授業実践					・今後も地域の人材や教材を生かした授業を行っていく。改善点を次年度の学年に確実に引き継げるように資料を整るとともに、指導計画についても見直していく。	・総合的学習の時間は、系統性、実施時期、内容などのプランを立て、他教科との関連も併せて引き継いでいくことが大切である。校内にある資料を掘りだし活用する。作業日設けるなどして資料を点検する。 ・サマースクールでは、担当の連携について対策が必要。
徳	豊かな人間性の確立	はじめある学校生活	45分間の確実な授業、学習規律の確立、あいさつの励行、「九小の約束」の徹底	3		3		・引き続き教員が手本となり、生活態度や挨拶についての大切さを伝えていく。 ・どの教員も足並みを揃え、連携した指導を行っていく。	・改善策にて記入させている内容でよい。・日々を大切に過ごす事は、自分を大切にすることにつながる。また、自国を大切にすることを育てて欲しい。 ・決まりを守る心育てるため足並みを揃えた指導が必要である。挨拶の励行等(おはようございます)(さようなら)など具体的な表現は必要。
		思いやりと感謝の心の育成	児童理解のための教員研修、1日1回以上の担任との会話、縦割り班活動、「九小タイム」の充実	4		3		・昨年に引き続き、外部講師を招いた児童理解の研修を行う。 ・下級生から上級生へ、自ら感謝の言葉が伝えられるように声掛けをしていく。	・記入させている内容で問題ない。・下校後に親が不在である児童の過ごし方の把握をする。特に、学童卒業以降の児童の放課後の家族が帰宅するまでの行動把握が必要ではないかと感じる。・九小タイムの充実等、具体的にどのような内容なのか分かりにくい。
		音楽・芸術活動の充実	音楽集会の充実、学級における音楽活動、図工作品の展示、日本の伝統文化を活かした活動					・学習発表会(展覧会)に向けて感想を述べ合う場面を設定し表現力を高める。 ・ジュニアバンドの地域での演奏や和太鼓クラブ発表など音楽に親しむ環境を充実する。	・改善策の内容で問題ないので進めてほしい。 ・前回の展覧会はとても印象的だった。6年児童による紹介があり、様々な場面で工夫が見られた。音楽、芸術どちらも指導する先生の努力が見られる。
体	健康でたくましい心身の育成	食の教育の充実	体験的な食育の実践、栄養士・調理員との交流、「もぐもぐタイム」、地域の方と交流する「鍋給食」	4		3		・バイキング給食やセレクト給食など、児童が楽しみにしている内容を充実させて関心を高める。 ・鍋給食など、地域の方との交流についても充実させる。	・改善策の内容で問題ない。・地元の旬の食材(こくべじ)をもっと有効に活用できるように、検討する必要がある。 ・バイキング給食、セレクト給食、なべ給食など楽しみながら食事ができる工夫は良いことだと思う。続けて欲しい。
		体力増進に向けた活動の充実	「九小ギネス」～大縄跳び、持久走、学級での休み時間の取組、中休みは外に出る	4		3		・今年度より体育の研究を行っているので、休み時間など、体を動かす楽しみを子供たちが実感できるように検討していく。	・実施しているとは思いますが、中休みに外に出ない児童に対して、外に出る必要性を理解させる指導が必要だと思う。 ・休み時間に先生も一緒に遊ぶ姿が見られることがある。忙しい時間や合間に子供と関わろうとしてくれている事はありがたい。
		児童の危機意識の向上	地域との連携を図る避難訓練、下校訓練、定期的な安全指導・安全点検、危機回避能力の育成	3		3		・子供たちが、安全に対する意識をもち、危険を回避できる力を身につけられるようにする。地域や保護者と連携した指導を継続する。	・非常変災に対応する判断能力を向上させる取組が少しずつ成果を上げていると感じる。・具体的な課題を解決する方策を指導する。自分で何ができるかを瞬時に考えられる行動力をもつには定期的な訓練や安全指導が必要。